

鍼灸治療説明書

以下の項目に該当する方は医師の許可が必要です。

当てはまる口にチェックをご記入ください。

- 妊娠中またはその可能性がある。
 現在、抗がん剤の投与を受けている。
 出血傾向がある。(ヘパリン。アスピリン療法中の方も)
 その他、持病などがある。(糖尿病、てんかん、血液疾患、高血圧など)

→ 1 つでも該当があれば、治療までに医師の診察を受けて下さい。

上記項目に該当しません。 → 医師の診察は不要です。

注意事項

◇治療の効果は週 1～2 回 3 か月で評価することを目安と考えています。

◇当院が行う鍼治療は、細い鍼を打つものですが、治療中に以下の反応が出る場合があります。

(使用する鍼は主に 0.12mm～0.2mm の太さです。パルス治療では 0.2 mm、施術部位により 0.25mm までの鍼を使います。献血用の針は 1.2 mm、予防接種の針は 0.45mm～0.55mm。日本人の髪の毛の太さの平均は 0.08mm、太い人では 0.15 mm。)

- ・ 鍼を打つ部位によっては鍼特有のひびき(軽い痛み、ピリッとした瞬間性の感覚、筋肉の反応)を感じることがあります。鍼が痛点を刺激することにより、痛みが生じることがあります。
- ・ 鍼により神経損傷が生じると、電気が走るような強い痛みが生じます。直ちにお申し出下さい。
- ・ 微細血管に鍼が入ると、内出血を起こすことがあります。体質にもよりますが、小さな内出血を 100% 防ぐことはできません。(治療後に内出血が認められた場合には、押ししたり揉んだりせず、美容液や乳液など保湿剤を優しく塗布して下さい。最初は青黒いあざができ、次第に黄色くなってくれば正常に戻っているサインです。7～10 日ほどで内出血の箇所は消えていきます。)
- ・ 金属アレルギーの方で、治療中に痒み等を感じたときは、直ちにお申し出下さい。

◇もぐさ・台座灸を用いた灸施術ではやけどの可能性がります。

◇鍼灸治療には血液の循環が良くなり、身体の代謝を高め身体のお老廃物を排出する働きがります。

(お時間にゆとりがあれば、施術後 15 分～30 分程度当所にてお休みください。)

- ・ 治療直後は、辛いもの、油分の強いものなど刺激性の食事、飲酒、運動、長時間の高い温度での入浴は避けて下さい。水分(常温が望ましい)を十分にお取りになり、ゆっくりと安静にしてお過ごし下さい。
- ・ 治療後は、迷走神経反射による反応がみられる場合があります。身体がだるくなる、眠くなる、熱っぽく感じる、痒みなど一時的な反応がみられる場合があります。治療後 24 時間以上経過しても同じ症状が続く場合には、鍼灸治療以外の原因が考えられますので、速やかに医師の診察を受けて下さい。

上記の内容を全て理解したうえで、鍼灸治療を希望します。

令和 年 月 日

ご氏名